

社協の移動販売「いづかし号」だより

【訪問日】 毎週水曜日（原則、祝日もあり）

【販売時間・場所】

10:00 中持会館

10:25 白山会館

10:45 釜口漁港前

11:20 城原団地 1 号棟前

ご注文品を販売日（水曜日）にお持ちします。

前日のお昼までにお電話ください。

商品やご注文のお問い合わせは、

地域生活多機能拠点「いづかしの杜」

淡路市仁井 1478 TEL：80-2678 まで。



パート・嘱託職員募集中!! 社協と一緒に働きませんか？

◎週 2～3 回勤務・短時間勤務ご相談ください!!

◎福祉・介護職未経験の方も充実研修で安心・・・

◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援しています!!

◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!!お気軽にご連絡ください。

①～④ 時給 992 円～ 資格所有者優遇!!
(ヘルパー 1,013 円・介福 1,063 円)

① 障がい者支援員パート（嘱託職員随時募集中!!）
さぬきうどん幸来（津名）・いづかしの杜（北淡）

② デイサービス助員パート（北淡）
＊介護福祉士優遇

③ 運転員パート 医療機関/デイサービスの送迎
（一宮）

④ グループホーム支援員パート（夜勤有）
（津名・東浦）

障がいのある人が暮らすグループホーム

学生さんのアルバイト歓迎!!（勤務時間応相談）

18 時～翌 8 時までの勤務、1 回 1.1 万円以上・
仮眠あり

業務内容等、お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

淡路市社協 淡路市志筑 3119-1（履歴書送付先）

なぎ、やまさき TEL 62-5214



ありがとうございます

この広報誌は、皆さんからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。

第13回淡路市社会福祉大会 第16回地域支援事業市民フォーラム

日時 令和 4 年 11 月 19 日（土）

12:30 開場 13:30 開会 15:50 閉会

会場 淡路市立サンシャインホール

13:30～14:00

淡路市社会福祉大会

淡路市長表彰、淡路市社会福祉協議会会長表彰、
淡路市社会福祉協議会会長感謝 等

14:00～15:50

淡路市地域支援事業フォーラム

講演 「認知症予防のために今すべきこと」

講師：古和 久明 教授

神戸大学大学院 保健学研究科

リハビリテーションガッコ領域教授

同認知症予防推進センター長

その他にも・・・

福祉マルシェ、作品展示、血管年齢・骨密度測定 他

【問合せ先】淡路市地域包括支援センター

電話 0799-64-2145

『高齢者サポートサービス

契約内容を具体的に確認!!』



白内障の手術を受けるため、病院から身元引受人と連帯保証人を求められた。近くになってくれる人がおらず、知人に紹介された高齢者サポートサービス事業者と、勧められるま

まに契約。後で契約書を確認すると、身元引受人に加え、日常金銭管理や死亡後の事など生涯にわたる契約をしていたことに気が付いた・・・。

●高齢者サポートサービスは事業者によって提供されるサービス内容や料金体系が様々です。自分の希望を整理し、しっかり伝えるようにしましょう。サービス内容や料金・解約時の返金条件などをよく理解・納得できなければその場で契約せず、周囲の人に相談するなどして十分に検討しましょう。まずは自治体に確認してみましょう。

淡路市消費生活センター

0799-64-0999

すまいる



ひがしうら

編集・発行：淡路市社会福祉協議会

地域支えあいセンターひがしうら

淡路市久留麻 239-1 東浦事務所内

電話 0799-74-4877

FAX 0799-75-2025

Email higashiura@awaji-csw.or.jp



第132号

2022年 11月発行

東浦ふれあいまつり開催しました!!

10月23日（日）、淡路市役所東浦事務所山側駐車場にて「2022 東浦ふれあいまつり」を開催しました。

ステージでは、和太鼓演奏を皮切りに、大正琴やダンス、吹奏楽演奏、最後は会場で東浦音頭を踊りました。また、会場では子どもから大人まで楽しめるゲームやフリーマーケットも多数出店しました。



こんなにもたくさんの人が来場されました!



迫力のあるオープニング



子ども神輿と記念撮影!



ダンス♪ダンス♪



普段はなかなか言えない「ありがとう」



やっぱり最後は「東浦音頭」

当日は、暑さを感じるような 1 日でしたが、昨年度のふれあいまつりを大きく超えるたくさんの人で会場はにぎわい、多くの出会いや再会、交流もあったのではないのでしょうか。

ご来場いただいたみなさま、当日の運営や出店してくださったみなさま、前日から準備や片付けまでご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

☆この広報誌が不要となった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします☆

『あかはねちゃん』作成していただきました



毎年10月1日から全国的に展開される赤い羽根共同募金運動。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、「自分の町を良くするしくみ」として取り組みが進められ、創設75周年を迎えました。

淡路市でも、共同募金に寄せられる募金は様々な活動に役立てられており、より共同募金運動をみなさんに知ってもらい、身近に感じていただきたいという思いから、兵庫県共同募金会のマスコットである「あかはねちゃん」の作成をしていただく運びとなり、先日の「2022 東浦ふれあいまつり」において完成披露をさせていただきました。

木型作成は東浦木工クラブのみなさまに、絵は今谷さんのご協力により素敵なあかはねちゃんが完成しました。ありがとうございました。大切にさせていただきます。

淡路市共同募金委員会からのお知らせ
赤い羽根募金百貨店



みんなの気持ちがぐ～るぐるプロジェクト

赤い羽根募金百貨店「みんなの気持ちがぐ～るぐるプロジェクト」は、募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金です。

9月1日から9月末まで、合わせて7,087円のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

(株)桧岡石油様(大谷) 旬大正あん様(志筑)
麺屋 ZOE 様(志筑) 一宮オイル旬様(多賀)
萩美容室様(志筑) やき焼亭様(志筑)
カットハウスロング様(佐野) ひまわり作業所

紹介します。地域のふれあいサロン ふれあいサロンコスモス(引野)

10月6日(木)、引野会館でコスモスサロンが開催されました。コロナ禍でサロンの開催時期も様子をみながら、その日は久しぶりのサロン開催となりました。

会館に入り、お互いに顔を合わせると「久しぶり。元気にしてた?」「どないしよったん?」と、久々の再会を喜ばれる声が多数ありました。「あれ?〇〇さん、まだ来てないわ。電話してみよか」と、来られていない方を気にかける姿もありました。短い時間ですが、おしゃべりを楽しみ、その後みんなで脳トレゲームに挑戦しました。みなさん、配られたプリントを見て答えを見つけようと一生懸命でした。



お互いに顔を合わせ、共に過ごす時間は、とても楽しくいきいきした様子が印象的でした。

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございます

10月4日(火)にイオン淡路店・アルクリオ催事場で、淡路市共同募金委員会の職員が街頭募金を行いました。住民のみなさんに共同募金の果たす役割をご理解いただき、自発的な意志をもって募金にご賛同いただけるように、毎年実施しています。「with コロナ!赤い羽根あわ神バッジ」や兵庫県共同募金会マスコットグッズもご紹介させていただきました。

また、地域支えあいセンターひがしうら運営委員会でも、10月9日(日)にフローラルアイランド前で街頭募金を行いました。みなさんから



預かりした募金は、地域の身近なところで活用させていただきます。たくさんの方々にご協力いただきありがとうございました。



ひまわりだより ひまわり作業所

浦小学校・学習小学校のみなさんと交流しました

♪浦小学校編♪

10月7日(金)、浦小学校3年生・4年生と交流活動があり、メンバー全員で浦小学校を訪問しました。昨年に引き続き、11月8日(火)に塩浜海岸のビーチクリーン活動と一緒に行動にあって、事前にお互いに知り合う機会になればと企画されました。

ひまわり作業所からは、作業所の場所や、仕事の内容などを紹介しました。また、4年生のみなさんからはゴミ問題や環境問題、淡路市の鳥である「チドリ」が絶滅の危機にあることなどが発表されました。



その後、児童のみなさんが考えたゲームと一緒にしました。グループに分かれ、そこにメンバー1人ずつ加

わりました。「好きなもの」を伝えるゲームでは、バナナ、焼き肉、りんご・・・と、メンバーも好きな食べ物を小学生に伝えました。普段みんなから何て呼ばれているか?を伝える場もあり、最後はメンバーの名前を覚えてくれました。メンバーも「楽しかった」と、大変いい機会になりました。

またビーチクリーンプロジェクトで、みんなに会えるのが楽しみです。



地域みなさんも、ご参加いただけるとうれしく思います。

♪学習小学校編♪

10月13日(木)、18日(火)に学習小学校4年生と交流を行いました。2クラスあるので、クラスごとに2日に分けて行いました。両日とも小学生が歩いてひまわり作業所を訪問してくれました。

まずは、お互いにそれぞれの自己紹介をしました。

その後、①玉ねぎスープ詰め班、②スロットボール班、③クッキー焼き班、④炭の箱詰め作業班の4つのグループに分かれてメンバーと小学生と一緒に作業やゲームをしました。



クッキー焼き班では、「ゆきんこ」の生地を丸める作業をして焼きました。焼きあがりにたどってくるクッキーのいい匂いに子どもたちは、とてもウキウキした様子でした。

また、スロットボール班(ゲーム)では、得点のところにボールが入ると拍手してお互いに喜んだり、小学生がメンバーにボールを渡してくれるシーンもありました。短い時間でしたが、簡単なルールのゲームで初めてでも一緒に楽しむことができたように思います。



同じ時間を共有することの大切さ、お互いさまの関係づくりの大切さを改めて感じました。これからも継続していきたいです。

「ふれあいまつり」でうれしい再会

10月23日、「2022 東浦ふれあいまつり」で、クッキーの販売をしました。当日は、大勢の方が来場し、会場もとてもにぎわっていました。

ひまわり作業所のテントに、交流をした浦小学校や学習小学校の子どもたちがたくさん来てくれました。「クッキー美味しかったから買いに来た」「交流会楽しかった。またしたい」と、うれしい再会です。メンバーも「ありがとう。また来てね」と答え、とても素敵な光景でした。交流会があったからこそです。

この出会いをこれからも大切にしたいです。